

豊かな心と生きる力をもち、自ら考え、やりぬく小津の子

小津小学校学校だより NO. 9

令和8年1月8日



# おづっこ



おもいを伝え合う子 つづける子 つよくしなやかな子 こころあたたか子

## 目標に向かって日々前進！

～様々なことがウマくいく一年でありますように～

新年あけましておめでとうございます。子どもたちの明るい笑顔とともに新学期が始まりました。2026年は午（うま）年です。馬は古くから人間と共に共生し、力強く大地を蹴って進む姿から、「躍進」や「向上」の象徴として親しまれてきました。また、馬は視野が非常に広く、それは350度にもおよぶそうです。常に広い視野で周囲の状況を把握し、進むべき道を見極めてさっそうと駆け抜けていく姿に、人々は夢や希望を見出してきたのではないかでしょうか。



元日、赤野井湾より三上山を望む

さて、昨日の始業式では、各学年代表の子どもたちが、冬休みがんばったことや3学期の目標について発表しました。「冬休みに本を10冊読みました」や「部屋の片づけを頑張りました」「体力づくりのために外遊びをたくさんしました」など、楽しみながら計画的に取り組んだ様子が伝わってきました。そして「3学期は苦手な体育をがんばります」「漢字テストに向けてノートを丁寧に書きます」「友だちが漢字検定を受けると言ったので、私も受けてみようと思いました。合格めざしてがんばります」など、意欲的に挑戦しようとする姿がありました。なかでも6年生の児童は「ぼくたちは5年生まで言い合いになることが多かった。でも最高学年になってからは、嫌なことがあっても落ち着いて話し合い、言葉で解決するようになったのでケンカが少なくなった。残りの小学校生活も、みんなで言葉に気をつけて楽しく過ごしたい」と発表し、自分たちの姿を客観的に振り返りつつ、その成長を実感していることが伝わってきました。どの児童からも、今の自分を見つめ、さらなる飛躍を目指して頑張ろうという意気込みが感じられ、たいへん立派でした。



始業式はオンラインで行いました

私たちも、今年の干支である午（うま）のように、広い視野をもって、様々なことを見たり聞いたりして考え、自分の掲げた目標に向かって前進する年にしたいと思います。時に立ち止まることがあっても、少し休憩したり、来た道を振り返ったり、気合を入れ直したりしながら、自分のペースで着実に歩みを進めていきましょう。保護者・地域の皆様には、子どもたちのよき伴走者として、引き続き温かく見守っていただけますと幸いです。



提出物もばっちりです

本年度も残すところあと三ヶ月となりました。一年の締めくくりとなるこの3学期が、子どもたちにとって次なる飛躍へのステップとなるよう、教職員一同、精一杯努力してまいります。皆様には本年も変わらぬご支援とご協力を賜りますよう、お願い申しあげます。

（文責：植村）

